

ふくおか



ふくおか県酪農業協同組合 第13回



第13回ふくおか県酪農業協同組合通常総会 尾形文清 代表理事組合長のあいさつ

組合トピックス 1~6

コラム 8~9

MOMOステーション 7

色色問答 10

ふくおか県酪農業協同組合 第十三回通常総会を開催！

去る六月二十四日(水)「筑紫野市文化会館」において、ふくおか県酪農業協同組合の第十三回通常総会が開催されました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、組合員の皆様には可能な限り出席をご遠慮いただき、書面議決書での意思表示をお願いしました。また来賓の方にも、ご列席をご遠慮いただき、最小限の人数での総会開催となりました。

冒頭、尾形文清組合長の挨拶のあと、議長には白川順二氏(飯塚支所)を選任し、第二号議案から第六号議案が上程され、いずれも原案通り承認されました。

任期満了に伴う役員改選では、総会及び総会後の理事会で尾形文清代表理事組合長が退任し、新代表理事組合長には草場哲治副組合長理事が選出されました。

尾形氏は、平成十九年の組合発足時から組合長として十三年間、ま

た、九州生乳販売農業協同組合連合会の代表理事会長を平成十七年から十三年間、その他にも多くの全国関連団体の役員等も歴任され、九州や全国の酪農界でもリーダーシップを発揮されましたが今回の勇退となりました。

さて、新しい元号となった令和元年度も自然災害に悩まされる年となりました。特に九月から十月にかけて発生した大型台風は関東および東北地域の酪農家や乳牛工場にも甚大な被害をもたらしました。そして今年に入り「新型コロナウイルス感染症」の猛威により、三月には学校が休校、学乳の供給が止まり需給が大きく混乱しました。

農政問題ではTPPや日欧EPAさらに日米物品貿易協定(TAG)と三つの大型協定が三年連続で発効され、乳製品の自由化がより一層進行していくことが予想されます。そして酪農制度においては二年目



▲総会の様子

を迎えた「改正畜安法」ですが、一部の身勝手な酪農家による、いわゆる「良いとこどり」が横行、酪農組織の運営に混乱を招きかねない事態が起こりました。酪農家のための改革となるよう、また指定団体の需給調整機能が発揮できるような制度の抜本的見直しを含んだ国の責任あ

「座談会の様子」



▲飯塚支所



▲久留米支所



▲福岡支所

る対応が望まれます。県下酪農業は、昨年の飲用乳価値上げと集乳経費のプール化や副産物価格が下支えしてきた状況に対し、飼料価格の高止まりと乳用初妊牛価格の高騰が続く中、酪農家戸数や生乳生産量の減少等が続き生産基盤の脆弱化が危惧されま

財務・事業実績

区分	項目	平成30年度	令和元年度
財務	事業利益(千円)	6,299	13,457
	経常利益(千円)	11,738	20,008
	当期剰余金(千円)	9,070	17,608
	自己資本比率(%)	39.85	41.64
販売	受託販売乳量(ト)	75,561	74,064
	生乳販売高(千円)	8,171,120	8,236,870
購買	購買品供給量(ト)	50,218	48,520
	購買品供給高(千円)	3,336,305	3,223,669

す。このような状況の中、酪農が将来に向けて持続できるように、生乳生産基盤の維持・拡大と酪農活性化への取組みを更に強化しなければなりません。また、緊急に取り組むべき多くの課題に直面しておりますが、組合員の負託に応えるべく、各事業への取組み推進と併せて、専任指導員と乳牛診療所体制の充実と、関係機関連携による指導体制の強化に努めてまいります。

最後になりましたが、これからは新組合長のもと役員一同、酪農の発展に寄与できるように、業務に邁進して参りますので、今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

表1:平成31年度(令和元年度)乳質優良表彰者

NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数	NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数
1	久留米	江上 正生	最優秀賞	100	13	32	福岡	大原 登	優良賞	83	8
2	福岡	森田 純一郎	優秀賞	95	7	33	久留米	大石 信	優良賞	83	4
3	福岡	野田 貞治	優秀賞	95	3	34	久留米	中垣 広之	優良賞	83	1
4	久留米	安丸 英宏	優秀賞	95	4	35	久留米	椿 成弘	優良賞	83	4
5	久留米	手柴 秀一	優秀賞	95	4	36	久留米	羽野 浩	優良賞	83	1
6	久留米	木庭 健一	優秀賞	95	8	37	久留米	中尾 洋一	優良賞	83	1
7	飯塚	江藤 秀樹	優秀賞	95	3	38	飯塚	山田 博則	優良賞	83	4
8	飯塚	森下 団蔵	優秀賞	95	2	39	飯塚	穂坂 精樹	優良賞	83	1
9	飯塚	原田 政博	優秀賞	95	13	40	飯塚	森田 勉	優良賞	83	4
10	福岡	松永 慎也	優良賞	93	8	41	飯塚	木戸 健	優良賞	83	2
11	飯塚	国広 隆一	優良賞	93	5	42	久留米	石井 延明	優良賞	81	6
12	飯塚	竹本 貞敏	優良賞	93	7	43	飯塚	神崎 宏昭	優良賞	81	2
13	福岡	有田 徹	優良賞	90	4	44	福岡	中村 敏彦	優良賞	80	1
14	久留米	秋吉 信義	優良賞	90	1	45	福岡	波多江 正好	優良賞	80	2
15	久留米	内田 健二郎	優良賞	90	5	46	久留米	田中 信義	優良賞	80	1
16	久留米	丸山 繁	優良賞	90	1	47	久留米	今村ふれあい牧場	優良賞	80	3
17	久留米	中村 博之	優良賞	90	9	48	久留米	岩下 寿秀	優良賞	80	9
18	久留米	池松 和幸	優良賞	90	3	49	福岡	濱地 邦夫	優良賞	78	2
19	久留米	平田 実	優良賞	90	4	50	福岡	笠 文彦	優良賞	76	1
20	久留米	末継 正勝	優良賞	90	1	51	福岡	田中 和久	優良賞	76	7
21	飯塚	田村 亜希子	優良賞	90	3	52	福岡	今村 学	優良賞	76	2
22	飯塚	中村 秀貴	優良賞	90	7	53	久留米	仲 弘律	優良賞	75	1
23	飯塚	大村 義徳	優良賞	90	2	54	福岡	高田牧場	優良賞	73	1
24	福岡	吉村 重也	優良賞	88	6	55	福岡	香力団地波多江牧場	優良賞	73	1
25	福岡	藤井 正剛	優良賞	88	6	56	久留米	吉田 政弘	優良賞	73	4
26	久留米	坂井 彰	優良賞	88	4	57	久留米	古賀 俊英	優良賞	73	1
27	久留米	中野 繁利	優良賞	88	2	58	飯塚	吉村 修一	優良賞	73	2
28	久留米	佐野 喬	優良賞	88	2	59	飯塚	天地山牧場	優良賞	73	2
29	久留米	内堀 誠	優良賞	88	4	60	飯塚	次郎丸 昇	優良賞	68	2
30	久留米	大塚 豪	優良賞	88	1	61	久留米	安丸 富士男	優良賞	63	2
31	久留米	森光 力	優良賞	85	4	62	久留米	禰嶋 雅彦	優良賞	63	1

平成三十一年度(令和元年度)乳質優良者六十二名受賞

平成三十一年度(令和元年度)の乳質表彰者は、基準をみたした組合員の中から配点審査を行い、最優秀賞には、久留米支所の江上正生

さんが受賞されました。また、優秀賞八名、優良賞五十三名の方が受賞されました。(乳質優良表彰者…表1のとおり)

今年にはコロナウイルス感染症予防のため、組合総会後の表彰式を中止とさせていただきますが、表彰者の方には、賞状及び賞品併せて全酪連、全畜連、北九州くみあい飼料からの副賞を御贈りいたしました。引き続き「食の安心・安全」へ向けた、なお一層の乳質向上への取り組みをお願いいたします。

酪政連 福岡県支部連合会 第五十七回 定時総会を開催

第五十七回の日本酪農政治連盟福岡県支部連合会定時総会が五月二十八日にくくおか県酪協本所にて開催されました。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から最小限の人数での開催とし、三支部より十八名（本人出席十二名、書面表決七名）の代議員の出席のもと、第一号議案より第四号議案まで慎重審議のうえ原案通り可決決定されました。

なお、任期満了に伴う役員改選については、後日、互選会を開催し決定いたします。

また、令和二年度の重点政策を指定団体機能の維持、酪農ヘルパー対策、家畜排泄物処理施設等対策、自然災害対策、家畜伝染病等対策、生産基盤強化・働き方改革等対策、自給飼料確保対策と決定しました。

令和二年度 第1四半期の生乳生産状況

六月に組合員からの今年度生乳出荷目標数量の報告を積み上げた結果、本組合における生乳出荷見込数量は、七四、〇八〇トン（前年比一〇〇・〇％）となり、九州生乳販連へ報告しました。

今年度も増産奨励、導入、後継牛対策等を実施しましたので、目標数量の達成をよろしく願っています。

第1四半期の生乳生産状況は、昨年秋口の暑さの影響や廃業者等による飼養頭数の減少、緊急導入事業についてもコロナウイルス感染症拡大の影響等により分散型の導入になっており、六月までの生産状況は一八、九九六トンと対前年実績比九六・五％と前年を下回っています。

飼料情勢について、配合飼料の主要原料であるトウモロコシは、新型コロナウイルス感染症拡大によるガソリン需要の減少からエタノール生産が減少していることに加え、米国産とうもろこしの作付面積が増加する見通しから相場は軟調気味に推

移しています。流通粗飼料の内、アルファルファの産地相場に関しては一昨年産の高騰時と比較して軟化傾向にありますが、海外需要は依然として堅調であり、新穀については、天候不良という情報もあり上昇基調に転じる可能性があります。

為替相場も新型コロナウイルス感染症拡大による景気悪化により、世界的に株価が暴落したことなどから一時急激に相場が動き円高となりましたが、その後、安全な通貨としてドル需要が増加したことにより一〇七円／ドル前後で推移しています。

今から暑熱期を迎えます。暑熱期の生乳生産支援対策として、全国連と連携し輸入粗飼料や乾乳飼料、添加物などのキャンペーンを実施（九月まで）しています。猛暑の影響は、暑熱期の後に出てくることもありますので、乳牛の生涯にわたる生産性を追求するため、暑熱期の飼養管理には、万全を期していただきますようお願いいたします。

令和2年度 組合の生乳生産(第1・四半期)

単位=トン・%

支所	受託乳量	前年比	前年廃業除く対比
福岡支所計	5,661	97.1	97.5
久留米支所	10,203	97.6	100.2
飯塚支所計	3,132	91.7	93.8
組合合計	18,996	96.5	98.3

注)ト、未満を四捨五入のため計が一致しないことがあります。



新人職員8名紹介

志岐 秀雄 (本所酪農部)

5月1日から、嘱託として採用いただいた志岐 秀雄(しき ひでお)です。県南を中心に普及指導員を約30年しております。

久留米支所を主に広域専任指導員と、4月1日に発足した福岡県酪農ヘルパー利用組合本部の事務を兼務しております。年は取っていますが、笑顔とあいさつを忘れずに酪農経営のお手伝いができるようにがんばりますので、よろしく願いいたします。



豊岡 大輝 (本所酪農部)

4月1日より、本所酪農部に配属になりました豊岡 大輝(とよおか だいき)です。熊本県出身の24歳で、休日は釣りやドライブをしています。

経験が乏しく、ご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、皆様を支えることができるように力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



安永 幸治 (福岡支所)

4月1日付けで福岡支所に配属になりました、福岡県宮若市出身の安永 幸治(やすなが こうじ)です。

44歳独身A型で、趣味は美味しいものを食べにあちこち出掛けることです。

以前、畜産関係の仕事に従事しておりましたので、即戦力となるよう日々頑張っておりまして、皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしく願い致します。



原岡 諒 (福岡乳牛診療人工授精所)

4月から福岡乳牛診療人工授精所に配属になりました、獣医師の原岡 諒(はらおか りょう)です。

福岡市香椎で育ち、大学卒業後は宮城県で牛の獣医として働いておりました。

不慣れでご迷惑をおかけすることが多いかと思いますが、皆様のお手伝いができるように頑張りたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。



岩丸 直矢 (福岡乳牛診療人工授精所)

4月1日より福岡診療所に配属になりました、人工授精師の岩丸 直矢(いわまる なおや)23歳です。出身は福岡県北九州市で、大学では動物の看護を学んでいました。小動物の看護を学んでいたため、大動物はあまり詳しくありませんが日々努力を怠らず邁進していきたいと考えています。至らないところも多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



浦田 凌太 (久留米支所)

4月1日より久留米支所に配属になりました浦田 凌太(うらたりょうた)です。

出身は佐賀県の伊万里市、前職は養豚の従業員や小学校の図書室に勤務していました。酪農の知識や土地勘もゼロですのでご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、頑張りたいと思っておりますので、どうかよろしく願いします。



大石 祥子 (久留米地区乳牛診療人工授精所)

4月より久留米診療所に着任しました、獣医師の大石 祥子(おおいし しょうこ)です。福岡市出身で、鹿児島大学の獣医学科を今春卒業しました。大学で牛と触れ合う機会が多かったこともあり、産業動物の臨床獣医師を志すようになりました。

地元である福岡で牛に関わる仕事ができることをとても嬉しく思っております。一日でも早く一人前になれるよう努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



宗 まいみ (久留米地区乳牛診療人工授精所)

4月1日より久留米診療所に配属になりました、人工授精師の宗 まいみ(そう まいみ)です。出身は北九州市で、福岡県農業大学校・畜産コースで乳牛を専攻したのち、今春卒業しました。酪農の知識や、直腸検査、人工授精技術は先輩方にまだ遠く及ばず、ご迷惑をお掛けすることもあると思われませんが、酪農家一人一人、牛一頭一頭にしっかり向き合っていきたいと思っております。また、来年度には受精卵移植の資格を取得予定です。移植方面でもお役に立てるよう、今は日々の業務に精いっぱい取り組み、知識と技術を身に付けられるよう頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



頑張る超高齢牛

令和二年六月現在、福岡県内に年齢十九歳四カ月の超高齢になる牛が元気に働いています。

久留米支所管内の池松和幸氏の所有で（生産は池松厚博氏）、名号はビッグフィールド・リードン・ドリームフューチャー号（平成十三年二月十日生）です。令和元年八月の猛暑の中で十二産目を無事に分娩



し、現在も乳量を生産しています。

十一産までの生涯乳量は二二五、五五kg、特に乳成分に優れ乳脂量六、二七kg（四・九％）は全国二十四位。また一月に十八歳で受験した体型審査では八十六点（V G）を獲得しました。一日でも長く活躍することを祈念します。

「令和二年夏ギフト」のご案内

牛乳、乳製品消費拡大運動の一環として、本年度も夏ギフトを販売いたします。組合員、役職員の皆様ご協力ご協力の程、よろしくお願い致します。

令和二年

ふくおか県酪協オリジナル商品
支所・SP店頭販売（税込・送料別）

サマーギフト

申込期間／令和二年7月1日（水）～8月7日（金）
商品のお届けにはご注文後1～2週間ほどかかりますので余裕をもってご注文ください。

ふくおか県酪 **冷凍**
パナコッタセット
●パナコッタ 85g×12個入り **2,200円（税込）**

※お取扱期間 7/15（予定）～容量85gにリニューアルしました。

ふくおか県酪 **冷凍**
バターセット
●有塩バター 200g×6個入り **2,940円（税込）**

ふくおか県酪 **冷凍**
アイスクリーム
●ミルク風味アイスクリーム 1000ml×2個入り **1,530円（税込）**

【送料込み価格（税込）：バターセット3,940円、アイスクリーム2,530円、パナコッタセット3,200円】
「福岡県ウェブ物産展」対象商品。インターネットでご注文されるとお得です。「Jタウン」で検索し、直接ご購入ください。
★★同一商品をまとめてご注文、1カ所にお届けの方にはお得なセット価格もごございます。詳しくは支所へおたずねください。★★

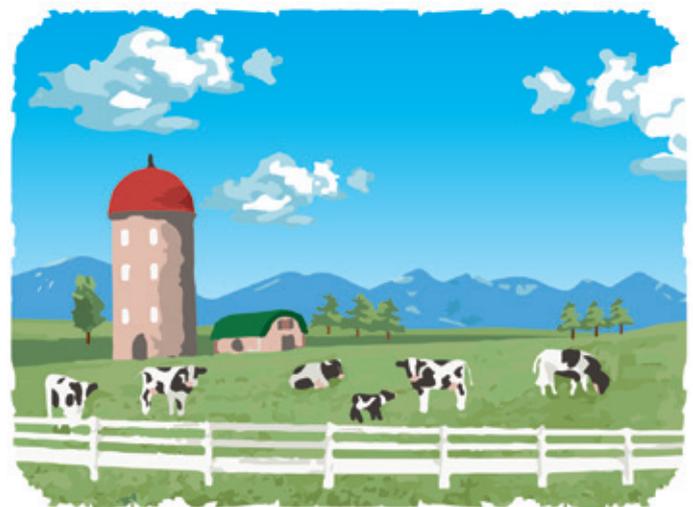
第十五回全日本ホルスタイン共進会 の中止決定 及び第十六回福岡県乳牛共進会 の開催延期

六月十九日に、新型コロナウイルス対策による政府の都道府県をまたいだ移動の自粛要請が全国で全面的に解除されましたが、まだ予断を許さない状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立ち、ワクチン等の普及によって安全性が担保されるまでは全共の開催は難しいとの意見が多くあり、協議を行った結果、今年十月に開催される予定だった「第十五回全日本ホルスタイン共進会」の開催中止が決定しました。

その事を受けて、本組合としましても現時点において国内における新型コロナウイルス感染症の終息時期は全く不透明であり、予断を許さない状況が続いている中、万一観覧者や酪農家へ感染が発生した場合、酪農への影響は計り知れないことから、人命尊重を最優先とし「第十六回福岡県乳牛共進会」を延期することとしました。

開催時期については、新型コロナウイルス感染症の終息状況を鑑みて決定します。



俳句・川柳コーナー
暴れ過ぎ

休んでは
コロナウイルス

P.N. 甦る獅子



MOMOステーション

(ふくおか県酪農青年女性会議ニュース)

Vol.186

福岡地区酪農青年部

部長 石橋 耕造

皆さんこんにちは！福岡地区青年部です。
昨今の新型コロナウイルスによる影響により、青年部の活動が実施できておりません。

今後もし先行き不透明で大変な世の中になってしまったなど思っております。

以前の様にみんなで集まって勉強会や談話会をするというのは難しいため、今流行りのオンラインセミナーに参加し、OPU(経膈採卵)やゲノムについて勉強したり、勉強した内容を電話やLINEで情報交換をしています。

最近では藤野牧場で、人工授精所(Joint Kembryo)を開設し、ゲノミック検査結果により厳選された高能力牛の卵を採卵して、新鮮卵として管内の乳牛に移植しています。福岡地区では酪農を盛り上げていくつと、乳牛改良や後継牛確保に力を入れて取り組んでいます。



▲写真は、ラッテピアンコにてミルクとノベルティグッズをお客様にお渡しして消費拡大運動に取り組みました。



筑後地区酪農青年部

下川 隆夫

初めまして。榊嶋牧場で働いてます下川隆夫です。十年間サラリーマンとして働いていましたが、叔父である榊嶋雅彦さんに誘われ、私も酪農業に興味があった為、脱サラし働くこととなりました。

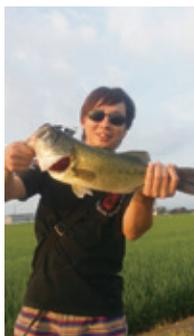
まだまだ、わからないことだらけで、勉強の毎日です。そんな中叔父の提案もあり去年の九月に青年部へ入りました。まだ活動は数える程しか参加できていませんが、酪農の先輩方とお話することで色々な事を教えてもらえるいい機会となります。

久留米、朝倉の青年部の方々とはまだお会い出来ない方が殆どだと思いますので、軽くではありますが、自己紹介をしたいと思えます。

歳は今年二十三歳で子供が二人います。休みの日は趣味の釣りや、バイクでツーリングしたり、子供がサッカーをしているので、練習や試合を見学に行きます。

日程は確定していないのですが、コロナウイルスの影響で延期になっている筑後地区でのバーミーティングが行われる際は私も参加予定です。

また、スポーツ交流会なども積極的に参加したいと思っておりますので、どこかで、お会いした際は声をかけてもらえるとう嬉しです。



診療所日記

飯塚地区乳牛診療人工授精所

河村 信一

『受精卵等の不正売買差し止めに関する法令、知っていますか?』

〇はじめに

日々暑さが増し、乳牛たちには辛い季節となってきました。皆さんの牛舎でも様々な暑熱対策を講じられていることと思います。暑熱期の受胎率低下の対策として和牛受精卵移植の活用も、数年前から比べて普及してきています。それに伴い、個人で受精卵を購入することが当たり前になってきた昨今、「知らなかったそんなこと…」では済まされない法令が今年の四月に成立しましたので、改めてご紹介いたします。

〇どんな法令?!

成立したのは「家畜遺伝資源不正競争防止法」と「家畜改良増殖法（部改正）」の二つです。かみ砕いてお伝えしますと、「和牛の精液、受精卵を不正に転売したら十年以下の懲役または一〇〇万円以下の罰金」という罰則が制定されました。「転売ってなんだ?」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、身近な話題ですと新型コロナウイルスに関連して「マスク、衛生用品、トイレットペーパー」等の転売騒動」は記憶に新しい

のではないのでしょうか? 簡潔に言えば、「家畜人工授精所の開設をせずに精液・受精卵の譲渡を行うこと」が禁止され、特に和牛においては「不正な手段による精液・受精卵の入手・譲渡・使用により生まれてきた子牛の譲渡等」が禁止されました。これらの法令は今秋施行予定です。事の発端は二〇一八年に大量の和牛の受精卵や精液が中国に持ち出されそうになった事件から、このような規制強化へとつながっています。

〇何に気を付けなければいいの?!

では、具体的に何に気を付ければいいのか? 答えは単純に「自分で買った精液、受精卵は自分の牛だけに使用する!」それだけです。「海外に持って持ち出さないよ!」と思われる方でも、親しい友人に譲渡したり…なんてことはあるかもしれませんが、「家畜人工授精所以外の方」の譲渡行為は罰則対象になります。「でも、黙っていれば大丈夫じゃない?」などと思わないでください。精液、受精卵証明書の譲渡履歴ですぐ確認が取れますので、和牛精液・受精

卵等で違反が発覚した場合、十年以下の懲役または一〇〇万円以下の罰金に処せられる可能性がありますので、くれぐれもご注意ください。

〇おわりに

国庫補助事業や暑熱対策で酪農家での和牛精液、受精卵の利用が増えている中、「そんなの知らなかったし…」という無自覚の法令違反者が当組合内で出ないように、この場をお借りしました。「自分で買った精液、受精卵は自分の牛だけにつかう!」というのを頭の片隅にでも置いていただくと幸いです。また、暑さが日に日に増しています。新型コロナウイルス対策でマスク着用時間も増えていますので、牛だけでなく人間も平年以上に熱中症対策に気を付けましょう。



専任指導員日記

広域専任指導員
志岐 秀雄

に生き生きとしておられました。人生の心構えを教わりました。

Bさん 酪農をとりまく情勢を講く前に、できることは全てやったか？と自分に問いかけている。

乳価や飼料価格など酪農情勢は皆同じ、経営は最後は自己責任、という気迫を感じました。

Cさん 自分とこの牛乳がいくらでできるかわかるとかんと、講習会でもボートと聞いとかんといかんもんね。

経営を数字で把握することの大切さを学びました。

Dさん 経営は子供に早く譲る。譲ったら、あとは一切口出ししない。頼まれたことはやる。

親からみれば子供さんは、六〇歳になっても七〇歳になっても子供です。子供さんを信じて経営を任せる英断が必要な時期があるようです。ただし譲られる方もいつ譲られてもいよいよに準備が必要だと思えます。

Eさん 自給粗飼料は、いいものをつくらんと購入粗飼料より返って高くつくことがある。

自給粗飼料は、質が多少良くなってもついで給与してしまいます。

そうすると乳量が落ちたり、ましてやカビが混じっていたら生産性を落としてしまいます。収穫期間が長くなる時は、同じ草種で熟期が異なる複数の品種を組み合わせて栽培するなど、適期に収穫する工夫が必要です。

Fさん 獣医さんや授精師さんが来たときや削蹄の時は、なるべく立ち会って話をするようになっている。牛をみながら話したり、足の裏をみるのは参考になるよ。

その通りだと思います。忙しいですが、時間を作ってください。

Gさん 俺はむずかしいことは、なんもしらんバイ。産んだら、エサ食わせて種付けしての繰り返し。『基本に忠実に』よね。

同じことを続けるのは、簡単なようで一番難しいと思えます。

Hさん 仕事は段取り。記録を残す。牛舎でチェックシートを書いて一日が終わる。出来事や牛の状態などを一緒にメモしておくと思返しができる。失敗はつきもの。何が失敗かがわからないうけな。

仕事が段取りとおりに進むと気持ちがいいものです。またメモし

ておくと、忘れることができません。

Iさん 乳牛の将来は、生後八か月齢までの飼養管理で決まる。

三三子の魂百までですね。

Jさん 自分は若いころ『ロートンバルクに入れる』ことを目標に頑張った時期があった。目に見えて日々確認できる目標を持つことが大事。

目標を達成したら、自分で自分に褒美をほすみましよう。やっぱり楽しみも必要です。

いかがでしょうか？これらの言葉をお忘れのことなく、皆様が思うとおりの経営が実現できるように、お手伝いしていきたいと考えていますので、よろしくお願います。



暑さが本格的になってきました。牛も人も暑熱対策をお願いします。

今回は、私がこれまでに会った酪農家の方々の忘れられない一言を紹介します。

Aさん 俺はねえ、『青春』という詩が好きなとや。

サミュエル・ウルマンの『青春』は人生の或る期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。で始まる詩です。お会いした時は六〇歳代半ばだったと思いますが、この詩のとおり、いっしょに青春買った中のよう

福岡のブランドランキング

未曾有の新型コロナウイルス禍により、地域社会は大きな影響を受けたところですが、今後とも新生活様式（マスク、手洗い、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保）への取り組みや三密（密閉・密集・密接）の回避などにより更なる感染防止に務めることが肝要です。

さて本題ですが、地域住民が自分の地域をどのように思っているのか、行政機関のみならず当然の住民にとっても非常に関心があるところです。このような調査の一つとして、住みたい都道府県&市区町村ランキング調査（二〇一九）の結果概要がブランド総合研究所から公表されましたのでその概要を報告します。

1. 調査の概要と方法

本調査は「地域ブランド調査」として二〇〇六年から毎年実施し、今年で十四回目です。一〇〇〇市区町村と四七都道府県の合計一〇四七の地域の二〇〜七〇代の消費者に対して、インターネット調査を実施し、二、三、三九人の有効回答を得てその結果をまと

めました。調査項目は、地域の認知度、魅力、地域情報広報、観光意欲、居住意欲、地域資源評価等八四項目です。

2. 調査結果

(1) 四十七都道府県魅力度ランキング

魅力度は自治体に対してどの程度魅力を感じますかということを五段階で評価したもので、一位は北海道、二位は京都府、三位は東京都で福岡県は八位にランクインしています。自然豊かな北海道、情緒豊かな京都、大都会の東京都といったことが評価要因でしょう。福岡県もベストテンに入っており、比較的魅力度の高い県と言えます。

(2) 住みたい都道府県、市町村

住みたいと思う都道府県では、二位東京都、二位神奈川県、三位北海道、四位大阪府、五位京都府で福岡県は六位でした。住みたい市町村では、一位横浜市、二位神戸市、三位札幌市がベスト3で、福岡市は九位にランクインしました。デザイン・センスが良い町、教育、子育ての町ということが居住意欲評価の大きな要因であるとしていま

す。

(3) 愛着・定住意欲の高い市町村

住んでいる市町村に愛着を感じ、定住したいと考えているかという調査では、福岡市が最も愛着度が高く、二位札幌市、三位金沢市がベスト3で、九州では鹿児島市が七位にランクインしています。また、幸福度、生活の満足度、愛着度、定住意欲度の四つを総合的に評価した場合、川崎市が一位、次いで金沢市、西宮市、と続き、福岡市は五位となっています。

(4) まとめ

以上のような結果から、福岡県と福岡市の住民は居住環境に大変魅力を感じており、住みやすく、愛着が強く定住意欲が高いという好結果となっています。このことは、居住環境の最も重要な要素である衣食住の食において、牛乳、肉、乳製品などの基礎的栄養食品を提供している酪農家の皆さんもその好結果の二翼を担っていると考えられます。今後とも自信とプライドを持ってコロナに負けずに生産に励んで下さい。

出典：「地域ブランド調査二〇一九」
（ブランド総合研究所）

暑中お見舞い申し上げます

監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代表理事常務	副組合長理事	代表理事組合長
武井進	高田守	吉田政弘	石橋義則	小島興人	中島清	濱崎留久	鶴田信行	古藤政則	江藤秀樹	草場哲治

デラバル(株)福岡営業所	西日本オリオン(株)福岡営業所	(株)西酪運輸	福酪運輸(株)	オーム乳業(株)	雪印メグミルク(株)福岡工場	ニシラク乳業(株)	ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)	JA全農西日本酪農事業所	全畜連福岡支所	全酪連福岡支所
(株)デーリィ・ジャパン社	ビタコーゲンの(株)セイワ	MPアグロ株式会社	日本全薬工業(株)	(株)サン・ダイコー	カネコ種苗(株)熊本支店	雪印種苗(株)熊本営業所	(株)野澤組 九州営業所	(株)土谷特殊農機具製作所	藤樹運搬機工業(株)	中央乳機(株)